



子ども子育て支援全国大会プレセミナー
in 熊本

「少子社会の子育て支援を考える」

期日 令和6年11月18日(月)

会場 くまもと森都心プラザ プラザホール

主催 熊本県地域子育て支援センター事業連絡協議会(熊本子育てネット)

共催 日本こども・子育て支援連絡協議会(ここネット)

子ども子育て支援全国大会プレセミナーin 熊本

【テーマ】少子社会の子育て支援を考える

待ったなしの少子化対策として、国は「子ども基本法」を制定し、アクションプランとして「子ども大綱」を策定しました。国としては初めての子育てのナショナル・カリキュラムです。その中でも「はじめの100か月の育ちビジョン」はその具体策として注目されるものです。いま全国の県市町村の子ども子育て会議においても「こどもまんなか社会」についての具体策が議論されています。かつてない子育て支援の大きなうねりを感じさせます。

地域子育て支援センター事業も1995年に始まり、すでに30年になります。2007年に近接するひろば事業とともに子育て支援拠点事業として再編されましたが、保育園等を母体とする子育て支援センターの名称は社会的にも認知されており、地域に根差したネットワークなど、恒常性、専門性、子どもたちの伝承文化など、ソーシャルキャピタルとして有形無形の大きな資産を活かして今日まで存続しています。

しかしながら、大都市に比べて、急速に少子化が進む小規模な自治体では、少子化対策として子育て支援施策が求められる一方で、子育て世代の減少による支援ニーズの縮小が進んでいます。支援の必要性とそのニーズ量の縮小との狭間で難しい対応を迫られているのが現状です。今後の課題として少子化や人口減少に伴い、子育て支援のニーズ量が減少傾向にある地域においても、なお子育て支援が必要とされる理由を明らかにする必要があります。併せて拠点利用促進の方策が求められています。

今回、研修内容を四部構成として、一部で今までの子育て支援を振り返ります。二部では、現代の分断社会、格差社会における様々な子育て支援について方策を探っていきます。三部では、これからの多様性の社会における新しい子育て支援の可能性について考えを深めていきます。四部では、熊本からの提言とともにご参加の皆様と意見を交換できればと思います。

今回のプレセミナーは、来年度、熊本で開催される第13回全国セミナーに向けて、それぞれの参加者が自分の立ち位置を確認し、ともに課題を共有出来ればと思います。子育て支援センター事業の新しい時代の幕開けです。

主催：熊本県地域子育て支援センター事業連絡協議会（熊本子育てネット）

共催：日本子ども・子育て支援センター連絡協議会（ここネット）

対象：施設長等の管理者または子育て支援に携わる方・関心のある方

定員：150名

日時：令和6年11月18日（月）10時00分～16時45分

会場：くまもと森都心プラザ プラザホール

参加費：熊本子育てネット（ここネット）会員 8,000円 非会員 10,000円

| 9:30 | 10:00 | 10:30 | 12:00 | 13:00 | 14:30 | 14:45 | 15:35 | 16:30 | 16:45 |
|------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|
| 受付 | 開会式 | 研修Ⅰ | 昼休憩 | 研修Ⅱ | 休憩 | 研修Ⅲ | 研修Ⅳ | 閉会 | |

【日程】

◎受付 (9時30分～)

◎開会式 (10時00分～10時20分)

◎研修Ⅰ (10時30分～12時00分)

演題「寄ってたかって子育て ～親子の育ちを支援できる町～」

武田 信子 氏 (一般社団法人ジェイス代表理事 東京学芸大学客員教授)

地域の赤ちゃんは生まれてから何人の人に抱っこされたことがあるでしょうか。

地域の小学生は一週間に何人の人と言葉を交わしているでしょうか。

子どもはさまざまな命のあり方に出会う中で育っていくものです。

みんなが見守る子育てを実現するためにできることを考えましょう。

◎研修Ⅱ (13時00分～14時30分)

演題「二極化する出産・子育て ～沖縄のおにわの活動から～」

上間 陽子 氏 (琉球大学教育学研究科教授)

沖縄で10代で妊娠・出産する女性たちの調査を続けてきました。

その調査で分かったことをベースに、今はシェルターおにわを開設しています。

沖縄で目にしている困難を多く抱える女性の出産・子育てと同時に、日本の女性たちにとっての出産・子育てがどのようになっているのかについて話したいと思います。

◎研修Ⅲ (14時45分～15時35分)

演題「こうのとりのゆりかごから始まる第二の人生」

宮津 航一 氏 (一般社団法人子ども大学くまもと 理事長)

(ふるさと元気子ども食堂 代表)

2007年親が育てられない子どもを匿名でも預かる「こうのとりのゆりかご」(慈恵病院運営)に開設初日、3歳で預けられる。その後里親の宮津夫妻に引き取られ、2022年普通養子縁組成立。高校3年生で開設した「ふるさと元気子ども食堂」の代表や、一般社団法人子ども大学くまもと理事長など学業の傍ら様々な活動に取り組む。」

◎研修Ⅳ (15時40分～16時30分)

「熊本からの提言 ～少子社会の子育て支援を考える～」

熊本子育てネット運営委員

子育て支援事業が始まって30年、少子化社会から少子社会へ突入し合計特殊出生率1.20、18歳未満の子どもがいる世帯は18%等、子育て世帯はもはや少数派となっています。子育て支援の在り方も今までの支援とは次元の異なるものになると考えます。熊本子育てネットの議論の「いま」を皆さんと共有し、子育て支援の新たな課題を探りたいと思います。

◎閉会 (16時30分～16時45分)

申込方法

下記 URL もしくは QR コードよりお申し込みください。

https://docs.google.com/forms/d/e/1FAIpQLScFQNS76wOqwdYQ5LTi3wwK6e28XSupkyIzC6BQu5iMUIKFZg/viewform?usp=sf_link

ここネット HP <https://kokonet.jp/>

熊本子育てネット HP <http://www.k-kosodate.jp/>

からも申し込み可能です。



申込期限

令和6年10月4日（金）

振込先

肥後銀行 宇土支店 普通預金 1726464

クマモケン チキコソダ テシエンセンタージギョウ インラクキョウギカイ カケイタントウ コジマケン

熊本県 地域子育て支援センター事業 連絡協議会 会計担当 小嶋建輝

※振込名義は**施設名**もしくは**参加代表者名**でお願いいたします。

※振込手数料はご負担いただきますようお願いいたします。

アクセス

（会場） くまもと森都心プラザ 熊本県熊本市西区春日1丁目14-1

Tel 096-355-7400

熊本駅から 徒歩3分

熊本桜町バスターミナルから バス・車・市電 で15分

熊本空港から バスで60分 車で45分

その他

会場までの移動、ご宿泊につきましては各自でご手配いただきますようお願い申し上げます。

（秋の行楽シーズンとも重なるため早めのご手配をおすすめいたします。）

昼食は各自ご準備ください。昼食休憩中の会場内での飲食は可能です。

会場の駐車場は台数が限られております。可能な限り公共交通機関をご利用ください。

【問い合わせ】

熊本子育てネット運営委員

小嶋 建輝（ひので保育園）

Tel 0965-35-9501

Mail hinode25@estate.ocn.ne.jp